

かしはらし シルバー人材センター かわらばん

NO. 133 2026年 7-8月号

2026.5月末会員数：513名

(女性:187名・男性:326名)

会員平均年齢：75.2歳

発行責任者 岡本 恵美

編集者 武智 里絵

(公社)檀原市シルバー人材センター 〒634-0075 檀原市小房町11番1号(かしはら万葉ホール東側)
TEL 0744-26-2560 FAX 0744-26-2561

1. 令和7年度 決算監査



令和8年5月18日(月)午前9時30分 事務所会議室

令和7年度業務状況及び決算報告について、下田吉美監事、吉田廣彰監事より監査を受けました。業務状況確認や収支状況において財務諸表、残高照合、会計帳票などの会計処理が適切に行われている認定を受けました。

監事からは、①会員数増加に引き続き努力すること②イベントでの啓発に
関して費用対効果を得られる活動を③会計処理の再考④未収金の適正管理⑤原油高など諸物価高騰の
経済状況を契約額に反映できるよう運営されたいなどの意見が付されました。

「会員のみなさん、SC事業の【自主・自立・共働・共助】の理念を基に①自らの健康チェック、作業前の安全ミーティング、作業での危険予知の徹底に努めて下さい。②継続した受注や就業拡大のため、シルバーに仕事を頼んで良かったと評価される仕事に心がけて下さい。③SC事業に自らが参画し、SCで働く仲間を増やし、高齢社会に対応した新規事業の開拓や働き方改革に向けた取り組みをお願いします。」



2. 令和8年度 第1回理事会



令和8年5月26日(火)午前10時から檀原市中央公民館3階講座室で開催されました。審議された議案は①第1号議案 令和7年度第3次補正(決算前)収支予算②第2号議案 令和7年度事業報告③第3号議案 令和7年度収支決算報告④第4号議案 監

査報告⑤正会員入会承認⑥役員補充選任⑦令和8年度定時総会の招集手続き⑧表彰候補者選考など9議案と報告1件です。



審議の概要は、令和7年度第3次補正収支予算書では決算整理のための収支調整を行い、経常収益276,083千円、経常費用279,886千円を決算見込み額とし、当期経常増減額は▲3,803千円となり、正味財産期末残高は28,779千円となる補正予算が決議されました。

令和7年度決算概要は、令和7年度末会員数は前年度より24名増加して498名となり、会員の平均年齢は75.3歳、75歳以上の会員は280名(56.2%)で、新会員の入会平均年齢も71.5歳と会員の高齢化が顕在化しています。

延受注件数は前年度より62件減少して8,002件で、月間平均就業率は66.1%で、年間就業率85.7%となっています。契約額は234,257千円で前年度より16,426千円の減少となりました。一方、派遣事業は、契約件数が前年度より1件増加して51件で、契約額は前年度より110千円増加して46,848千円となりました。



事業報告では、①普及啓発活動・ポスター広告・チラシ・各種イベントでの出店・入会説明会及び入会啓発②安全就業対策・安全就業対策委員会開催・安全就業基準の見直し・安全パトロール③福祉・家事援助、子育て支援サービス・各種事業の推進・ワンコインサービス④各種講習会等の実施・会員外の参加を呼びかけた健康、暮らしのサポート、介護などのセミナーの開催・就業部門別の講習会・デジタル化研修会⑤会員交流事業・第2回川柳大会⑥奉仕活動などの報告がありました。



事業収支は、経常収益273,628千円、経常費用275,252千円となり収支差し引き当期一般正味財産増減額は△1,623千円を計上し、年度末の正味財産期末残高が30,959千円(内1,600千円は固定資産取得等特定資産に充当)となる決算報告が承認されました。また、監事より報告された監査報告についても承認されました。

表彰候補者選考では、表彰規程に基づき10年表彰23名の表彰を決定、役員補充選任及び令和8年度定時総会招集手続きでは、定款に定める役員要件を確認し、令和8年6月23日(火)午前10時から万葉ホールで開催することが承認され他の案件も承認されました。

理事会では、①シルバー事業の安定継続のため人材の確保育成に取り組む②原油高物価高の経済社会状況から適正な就業単価(配分金)を求める③また原材料の急騰品薄から就業における消耗費等に不足が生じないように管理調達をされたいとの意見が出された。

3. 令和8年度 定時総会



令和8年6月23日(火)午前10時から かしはら万葉ホール1階ロマンピアホールにおいて、出席会員401名(当日出席者95名・表決書210名・委任状96名)で開催されました。



総会では、吉田晴行理事長の挨拶に続き、会員表彰

が行われ会員10年以上23名(代表 井上旬子会員)に授与されました。

総会議事では、総会議長に飯高町の岡本芳文会員、議事録署名人に北妙法寺町の田中公一会員及び東坊城町の井上賀生会員を選出し、令和7年度事業報告・収支決算報告・監査報告、役員補充選任の件が議案として審議され承認されました。(決算概要は、第1回理事会報告記事を参照願います。)



会員 表彰



その概要は、事業計画では少子高齢化の進展と人口減少社会の到来により、高齢者が健康で生きがいを持ちながら地域社会の担い手として活躍することへの期待が一層高まっています。

このような状況のもと、高齢者にふさわしい臨時的かつ短期的な就業機会の確保を通じて、会員の社会参加と生きがいの充実を図るとともに、地域社会の活性化に寄与することを基本理念として事業を継続推進しています。令和8年度は新契約制度の開始年度となることから、発注者および会員への制度の周知と理解の促進を図り、円滑な制度運営に努めるとともに、喫緊の課題である会員数の減少の歯止めとして、重点的に就業機会の拡大による就業率の向上、会員拡大および退会抑制に取り組むと共に、安全就業の徹底を図ることを基本に



事業計画の大きな柱は、

- ① 組織活動事業(新契約への対応・業務のデジタル化推進・各種作業の機械化等)
- ② 就業機会の拡大(積極的な営業活動・福祉、家事援助、子育て支援の充実と地域に密着した事業の推進・派遣事業の拡大)
- ③ 会員拡大の推進(広報活動の強化・入会説明会の充実・WEB入会の導入等)
- ④ 退会抑制の取組(セミナー、講習会等の実施・就業対策・研修会等を通じて仲間づくりと連携)
- ⑤ 安全適正就業の徹底(安全意識の向上・事故防止対策・就業配慮・シルバー人材センター適正就業ガイドラインの厳守)
- ⑥ 普及啓発活動の推進が掲げられています。

事業計画実施にあたっては、会員と役職員が一体となった運営をお願いいたします。

収支予算書は、新契約移行に伴い予算編成方法が変わりました。配分金が公共等従前契約分と新契約移行分に分けられ、公共等配分金は予算書計上、新契約移行分は管理会計科目で計上されています。

受取配分金が60,000千円、受取材料費等24,000千円、受取事務費12,000千円、包括的契約に係る収益26,300千円、派遣事業等受託収益2,800千円、介護予防総合事業収益 7,200 千円、受取補助金等34,630千円を計上し、前年度当初予算より112,588千円減少し総額で168,641千円となり、費用は、支払配分金66,300千円、支払材料費等17,500千円、その他プロパー職員の給与費用等を含み経常費用を168,641千円計上し、収支相償予算で当期経常増減額が0となり、正味財産期末残高は28,779千円となる予算が報告されました。

なお、配分金の総額予定額は、包括契約(新契約)分115,000千円(預り金会計で管理)、従来契約分(公共等)60,000千円、介護予防総合事業分6,300千円で合計181,300千円となります。

総会終了後臨時理事会が開催され、理事の互選により、常務理事に森 昭一理事が選任されました。また、報告事案として、令和8年度事業計画及び収支予算が報告されました。

《 子育て支援班「幼児一時預かり キッズサポート ゆりかご」が今井町六斎市に参加しました 》



5月16日と17日に毎年恒例の「**レインボーわたがし**」を販売し、地域の方がたくさん来られ、「ゆりかご」をPRする事ができました。今後も、ゆりかごのメンバー会員は、子育てを頑張るママやご家族のサポートを行っていきます。



◀ 会員向け講習会「認知症セミナー」を開催 ▶



6月17日(水)14時～16時「認知症を自分事として考えるー認知症を理解し共に歩むー」セミナーを開催しました。講師に、橿原市社会福祉協議会 平井氏と谷口氏にお越しいただきました。

セミナーでは「**認知症の予防として、生活習慣病を予防する生活が大切(運動習慣・食生活・喫煙・ストレス・睡眠不足)**」「**社会的孤立を防ぎ、役割を持ち社会参加する**」ことが重要だと話されていました。セミナー参加者には「**認知症サポーター**」の認定証が発行されました。



認知症の人への対応の心得 3つの「ない」

1. 驚かせない
2. 急がせない
3. 自尊心を傷つけない

私は認知症サポーターです。



★新しい認知症観

認知症に誰しもがなりうることを前提として、認知症になったら何もできなくなるのではなく、認知症になってからも住み慣れた地域で希望を持って生きることができるという考え方が広がっています。

会員の皆さまへお知らせ シルバーの日ボランティア活動



令和8年度は **10月17日 土曜日**に実施します

全国シルバーは、毎年10月を普及啓発促進月間として全国一斉に啓発活動を展開しています。今年度の活動内容の詳細については会員理事を中心に総務委員会で協議されています。活動内容が決定しましたら会員の皆さんにお知らせします。

★ セミナーのご案内 ★

「熱中症予防セミナー」のご案内

～夏を元気に乗り切るために～

この度、奈良県立医科大学の佐伯圭吾教授を講師にお迎えし、熱中症の仕組みや予防方法、早期発見のポイント、緊急時の対応などについて、専門的な知見をもとに分かりやすく解説していただきます

毎日の健康のため、安心して就業できるように、是非ご参加ください

8月21日(金) 14時～16時 橿原市中央公民館 4階 第1会議室



2026. 7～9月期 安全就業標語

【 声掛けは 仲間を守る いのち綱 】



◀ 第3回 シルバー人材センター川柳大会 ▶

今年で3回目となる川柳大会を開催します。

日々の出来事や仕事のこと、家族との会話、思わず笑ったことなど、身近な出来事が素敵な一句になり、誰かの笑顔につながります。今年は一句詠んでみませんか？ たくさんのご参加お待ちしております。



第3回 シルバー人材センター 川柳大会

恒例となりました「川柳大会」を
本年も企画いたします

◆応募資格：会員・家族・友人

◆応募受付期間：9月1日～10月17日

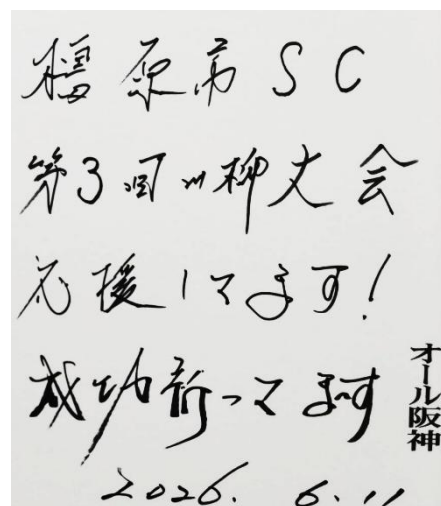
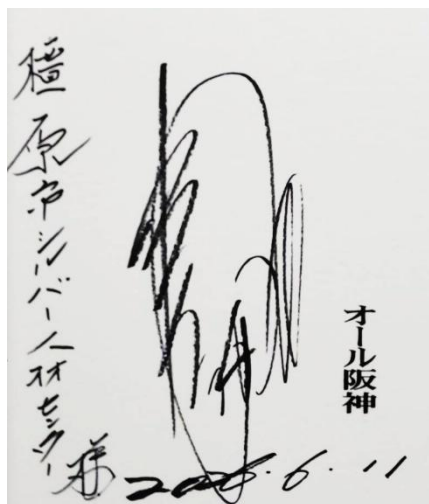
◆応募用紙：8月下旬発送予定



企画委員より



上方漫才師 オール阪神さんから、「川柳大会応援してます」と
激励のメッセージが届いています！



メッセージ色紙は、事務所カウンターに掲示しています

◀ 会員広報誌「かわらばん」に記事を書いてみませんか？ ▶

会員の皆さんのこれまでの人生で、心に残った経験や本や歌・映画等の作品、休日の楽しみなどをご紹介ください。ジャンルは問いません。

(約380字と写真やイラスト等(なくてもOK)と一緒に事務局の武智までお持ちください。)

理事会及び事務局組織図のお知らせ

令和8年 7月1日 現在

【理 事 会】

理 事 長	吉 田 晴 行
副理事長	枡 谷 進
常務理事	森 昭一
理 事	高 木 元 治
理 事	池 田 博 美
理 事	安 田 善 次 郎
理 事	榎 田 幸 司
理 事	寺 田 雅 芳
理 事	宮 本 利 和
理 事	藤 裏 卓 司
理 事	樋 上 圭 子
理 事	丸 橋 成 行
理 事	中 尾 益 子
理 事	石 井 孝 憲
理 事	片 岡 憲 一
監 事	下 田 吉 美
監 事	吉 田 廣 彰

理事長
吉田 晴行

副理事長
枡谷 進

常務理事
森 昭一

事務局長
岡本 恵美

事務局長補佐
川端 剛史

理事(非常勤)
宮本 利和
理事(非常勤)
丸橋 成行

(総務係 岡本事務局長兼務) (業務1係長 川端補佐兼務) (業務2係長 川端補佐兼務)
主査:伊藤 大貴 係員:柴 純子 係員:武智 里絵 係員:阿部 真也 嘱託:後藤田 理津子
臨職:山本 多美 臨職:福田 篤 臨職:中山 君江

※事務局職員は配属されている係の任務分担だけでなく、相互に協力し、日常業務を行っています。